

シックス・アパート会長兼CEO

バラック・ バーコビッツ

◎ インタビュー

text: 編集部

Photo: Watari Tokuhiro



Movable TypeとTypePad どちらもブログ業界では重要な製品である。前者は、日本でのブログブームの礎を作ったサーバーインストール型のブログツールであり、後者は「ココログ」や「ブログ人」のブログシステムそのものである。この2つの製品がなければ、日本でブログがこれほどまで流行ったかどうかすらわからない。それは、結果が物語っている。そして、この2つの製品を提供するのが、シックス・アパートという米国の小さな企業だ。いや、正確には小さかったというほうが正しいのかもしれない。なぜなら、急激な成長が始まっているからだ。2004年10月には新たに1,000万ドルもの投資をベンチャーキャピタルから受けている。そして、最新版のMovable Type 3.1が日本でも発表され、ますます勢いのつくシックス・アパートの会長兼CEOのバラック・パーコビッツ氏に、成功の秘訣やブログに対するビジョンについて伺った。

わずか数年の間ですが、シックス・アパートは成功を収めています。ここまでにいたる成功の秘訣とは、なんだったのでしょうか？

ある意味で、成功の秘訣はベンとメナの2人の存在に尽きると考えています(笑)ですが、それとともに、われわれは資金が豊富で、ブログのソフトウェアやサービスに特化した企業だからだと思います。いまや多くのリソースを持っていて、製品をすばやく進化させて新しい機能を追加しています。Movable Type 3.0の開発者版は2004年5月米国でリリースされましたが、その3か月後には3.1というバージョンをリリースしています。このバージョンではダイナミックページなど3つの大きな機能が実装されました。こういことから、現在もこれからも私が考える秘訣とは「人・物・金」というリソースがたくさんあることです。

カリスマ的な共同創設者であるベンとメナがいて、パーコビッツ氏はこの7月からメナに代わってCEOになりました。この体制になってから、経営陣の仕事の役割はどうなっているのでしょうか？

私の具体的な役割はビジネス上の組織を作ることと、ビジネス上の戦略を組み立てることです。ベンとメナは製品部門のトップで、ユーザーに対してどうやってサー

ビスを提供するかといったことを考えるリーダー的立場なのです。

いまや米国をはじめ日本やフランスまで経営の域を広げ、たくさんの企業と関係を築いています。このため会社は複雑になってきています。だから、私は昔からのいわゆるCEOと同じで、ビジネスを組み立てる役割を負っています。

グーグルで言えば、ラリーとサーゲイは技術部門や製品部門のトップに特化していて、経営はエリック・シュミットが実質的には行っているのだと思います。そういう関係だといえわかりやすいでしょうか。

新しいタイプのコミュニケーション

シックス・アパートはすでに黒字で現金があるのに、あらたにオーガストキャピタルから1,000万ドルもの出資を受けています。その理由として、開発のスピードが求められていることと、ブログ製品に対するビジョンを大きく持つことだと記者発表でおっしゃっていました。ブログというものが、単なるウェブサイトを管理するツールではなく、新しいコミュニケーションツールだということについて、あらためて詳しく説明していただけませんか？

人々が毎日どうやってブログを使っているのか、人々はブログを使ってどうやってコミュニケーションをとっているのかを調べて思うのは、ブログは相互コミュニケー

ションツールになりつつあるということです。

電子メールやインスタントメッセージ、電話とブログとの違いを考えてみましょう。

電子メールというのは、非同期のコミュニケーションとしてはナンバーワンのツールです。時間に関係がなくて相手になにか言いたいときは電子メールを送るでしょう。ですが、電子メールを送ったら、相手に電子メールで返事してもらうという義務を作ってしまうのです。電子メールはだいたいにおいて返事もらうことを要求するコミュニケーションです。

インスタントメッセージは間違いなく同期型で、クライアントを立ち上げると、相手がいることがわかって、相手も自分がオンラインであることがわかります。ですから、メッセージを相手からもらうと、応答ができない状態でも応答しなくてはならなくなるのです。知らない人からのメッセージではなく、知っている人物からのメッセージですから。

電話は同期のコミュニケーションにとっちはずごくいいのですが、「音声」だけという別の問題もあります。

こう考えると、今日、次のような特徴を持ちながら広く使われているツールをわれわれは持っていません。

1. 非同期であること
2. 義務をつくりださないこと。つまり、読みたかったら読めばいいし、返事をしたかったら返事をすればいいのですが、義務

がないものです。

3. 記録できること。電子メールはファイルが残るので記録できていると思うかもしれませんが、目を通すという観点から考えると、記録とは言えません。というのも、情報を探す際に、自分がなんの電子メールを探しているのかをあらかじめ知らなければならないからです。

現在、こういったツールはブログ以外にはありません。そして、人々がブログを使ってそういったタイプのコミュニケーションをとるのを目にするようになってきました。ご存知だと思うのですが、ブログコミュニティーの中では、お互いが出会うときには、最初に出会うときでも互いによく知っているだけでなく、それがブロガーにとってはあたりまえのことになってきています。月曜日の朝にメナに「週末はどうしてたの？」と聞いたら、彼女はバカにされたように、こう答えたんです。「それはどういう意味？ 私のブログ読ん

でないの？ なんで私が週末に何をしてたか訊くの？ それくらい知っててよ。もし、私のブログを見たのに知りたいことがあるんだったら、ブログじゃわからなかったことを訊いてよ」

だから、私は新しいコミュニケーションのパターンが始まっているのだと思います。

プライバシーコントロールに注目

では、ブログの将来についてどんなビジョンを描いているのでしょうか？ そして製品をどのように発展させたいと考えていますか？

われわれのビジョンというのは、人々がブログを持ってコミュニケーションをとることがとても必要となり、一般的なものになるだろうということです。ですが、そのコミュニケーションは一般には非常に少数のグループの中だけで行われることだ

と思います。

したがって、ブログの大きなチャレンジの1つはプライバシーだと思っています。

ブログのもっとも大きな障壁は、ほとんどの人が世界に向かって自分の生活を公開したくないということです。生活を公開している人では、たとえばジョーイ²がいますが、世界にいるみんながジョーイがヘルシンキに行ったり、ニューヨークで酔ったりしたことを知っています。でも、そういったことを公開したいという人はあまり多くはないのです。

あなたは、われわれが Movable Type をもっと興行きがあって強力で柔軟性があるようなものへと発展させると言うかもしれませんが、特にウェブページを発行する部分についてのワークフローの制御だとか、大規模ウェブサイト向けだとか、異なるアーカイブの管理のしやすさだとか、そういった機能のニーズをうまく連携させた、より大きなブログシステムに対応できるようにです。

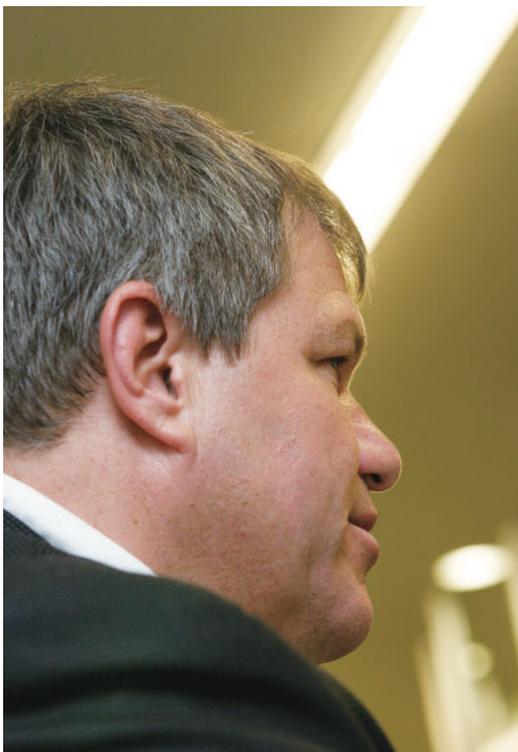
ですが、「個人」という側面では、読めるものを制限する機能や、世界中の人に見せるのか少数の人に見せるのかを分ける機能といった、プライバシーに対する柔軟性が重要になってきます。

もちろん、あるワークグループでは、プライバシーを違うことに使います。組織の中のあるレベルの人は見られるのに、組織の中のほかのレベルの人には見せないといった情報に対してです。

このように、個人利用についてのプライバシーのカスタマイズが、ブログの重要な部分になっています。

RSSも重要なものの1つ

われわれが考えるビジョンのもう1つは、すべての人がRSSアグリゲーターやRSSリーダーを持つだろうということです。アップルの発表によれば、次のOSのTigerに実装されるブラウザのSafariにはRSSリーダーとアグリゲーターが組み込まれま



す。われわれが期待するのは、人々が日常のコミュニケーションの1つとしてRSSを見ることです。電子メールが一般的になったように、電子メールとRSS、あるいはその2つが混ざって一緒になったものを見るようになります。なぜなら、興味を持った情報を電子メールを使って追跡するよりも、RSSの購読のほうが情報をもっと追跡できるからです。

それから、(RSSリーダーの呼び名としてよく使われる)ニュースリーダーという名前は非常に悪い名前だとも思います。なぜなら、それはおもに「ニュース」のものではなくて、人々が気にしている情報を追跡するためのものだからです。だから新しい名前が必要かもしれません。RSSリーダーというのはオタクっぽいし、ニュースリーダーでは意味が違います。重要なのは「ニュース」ではないのです。個人の関心なのです。

プロネットでコミュニティを活性化

Movable Typeでプラグインコンテンツを開催するなど、開発者やユーザーコミュニティとの関係を深めようとしていますが、Movable TypeとTypePadそれぞれに対してユーザーコミュニティとの関係を今後どのように強くしていきますか？

MTの重要なプロフェッショナルネットワーク(以下、プロネット)³の整備をどんどん進めています。すでに、プロネットには1000人以上の人が参加しています。来年末前には、このコミュニティは1万人まで成長していると予想しています。ここでは、たくさんのプラグインやテンプレート、カスタマイズに関するサービスを人々がやりとりしているでしょう。

われわれは、Movable Typeをインストールしたいと思っている組織と、彼らを助けたいと思っているコンサルタントやプロの間をとりもつマッチメーカーとしてのサービ

スも提供する予定です。

それから、われわれはプロネットをTypePadまで広げたいと思っています。プロネットに集まる人々は、TypePadでもMovable Typeでも、どちらもカスタマイズしたり作業できたりするようになるでしょう。

TypePadの中でもコミュニティが成長していて、強力なコミュニティになっています。ですが、それはカスタマイズや技術的に関連したことよりも、ブログの書かれていることや趣味についてのコミュニティになるとしています。TypePadでは、人々はたくさんの異なるトピックについて



インタビュ バラック・パークビッツ

ポータルサイトのゴーネットワークの副社長を務め、その後、無線インターネットのオムニスカイを共同で創設して社長となる。シックス・アパート会長兼CEOへの就任は2004年7月から。

書いています。なので、あるトピックについて書いている人を探せるようなポータルを作りたいと思っています。コミュニティはその中で成長していくでしょう。

1 トロット夫妻。シックス・アパートの共同創設者で人気ブロガー。

2 シックス・アパート日本法人の会長である伊藤 穰一氏。世界的にも有名なブロガーでもある。
[URL http://joi.ito.com/](http://joi.ito.com/)

3 シックス・アパートプロフェッショナルネットワーク。
[URL http://www.sixapart.com/pronet/](http://www.sixapart.com/pronet/)

[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社**インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp